

平成30年度 第2回 松野町まちづくり委員会会議録

日時：平成31年 3月28日（木）13時30分～15時00分

場所：松野町山村開発町民センター 2階大会議室

【委員（出席者）】

氏名	出欠	氏名	出欠	氏名	出欠
井上 六 廣	○	安 西 博 文	○	岡 正 司	○
平 野 耕 右	○	井 上 忠	○	矢 野 千 津	○
山 田 史 郎	○	瀧 本 精 二	○	毛 利 正 幸	○
毛 利 達 晴	○	加 藤 勝 恵	欠	川 村 智 子	欠
須 田 正 文	○	上 田 昌 彦	○	—	—
濱 田 章 二	○	谷 清	○	—	—
竹 内 義 富	○	奥 野 要 助	○	—	—

～ 次 第 ～

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 森の国の魅力ある特産品振興プロジェクト事業経過について

(2) まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について

(3) その他

4 閉 会

平成30年度第2回松野町まちづくり委員会の開催結果について

日時：平成31年3月28日（木）13:30～15:00

場所：松野町山村開発町民センター 1階研修室

参加委員：井上委員、平野委員、山田委員、毛利(達)委員、須田委員、濱田委員
竹内委員、安西委員、井上委員、瀧本委員、上田委員、谷委員、
奥野委員、岡委員、矢野委員、毛利(正)委員

参加職員：友岡課長、白瀧班長（ふるさと創生課）

小西課長、石川主任（農林振興課）

内容：概ね次のとおり。

1. 開会あいさつ（須山副町長）
2. 委員長あいさつ
3. 協議事項

(1) 森の国の魅力ある特産品振興プロジェクト事業経過について

農林振興課が資料に基づき説明を行ったところ、概ね次の意見等が述べられた。

ア. 出展時に販売する商品が少なく感じており、商品開発に力を入れてほしい。**(委員)** ⇒6次化の資格を持つ講師へ委託し、特産品開発及び販路開拓支援に取り組んでいるところであり、協議会会員の皆さんと一緒に取り組んでいきたい。**(事務局)**

イ. 吉野にある山菜等加工創作館を生活研究協議会の新たな活動拠点として整備してもらったが、7月豪雨災害により施設が被災し、協議会の活動や自分たちの意欲が宙ぶらりんになっている。かごもり市場が使えない状況なので、利用できるように検討できないか。**(委員)** ⇒この問題については現場とも何度となく協議を重ねてはいるが、かごもり市場の施設を誰でも利用できるようにすると、法律上の問題が生じてしまう。協議会のなかで、自分たちの今後の活動について具体的な案や会員が増えるなどの展開が生まれれば、今後、新たな活動拠点の整備など、支援できることがあるのではないか。**(事務局)**

ウ. ミツマタの活用方法は**(委員)** ⇒ミツマタの活用方法としては、紙の材料になるが、活用するにしてもミツマタの量が必要になるので、まずは栽培量を増やすため、試験的にミツマタをおよそ1,300～1,400本栽培している。**(事務局)** ⇒現在、1,370本植栽し、護岸の保護や間伐した後にミツマタを植栽しているところもあり、ミツマタの花がきれいで景観がよくなるという効果もある。**(委員)** ⇒古市場の田んぼは、お金をかけて草刈りをして草を置いている状況がある、もったいないので、景観がよくなるのであれば、田んぼにミツマタを植栽するなどの活用を検討してはどうか。**(委員)** ⇒ミツマタの活用方法を産業振興部会で検討案を考えていくことにしてはどうか。**(委員)**

(2) 平成30年度森の国松野町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価報告書について

ふるさと創生課が資料に基づき説明を行ったところ、概ね次の意見等が述べられた。

ア. 目標を設定し評価をしているが、目標を設定した理由もわからない状態で評価書を見てもピンと来ない。(委員) ⇒御意見を踏まえ、事務局としても内容を検討し、次回の総合戦略の評価に活かしたい。(事務局)

イ. 実績が0件となっているが、事業を実施している場合は0件、事業を実施していない場合は「-」とし、事業をしたが実績が0件かどうかわかるよう表記を工夫してほしい。(委員) ⇒意見のとおり修正する。(事務局)

ウ. 年々実績を上げていくことを目標していると思うが、施設の販売額が1千万円以上減少しているならば、運営主体は赤字になっていると思う。採算も考慮した目標の設定も検討してはどうか。(委員) ⇒特産品振興プロジェクトに対する意見だと思うが、目標の設定については、次回の総合戦略で設定する際、御意見をいただきながら、より良い目標の設定が行えるようにしたい。(事務局)

エ. 委員は総合戦略の取り組みがわかっていない中で報告を受けている。まちづくり委員会の目的がわからない。課題を解決するために意見を出し合う場なのか位置づけを整理するべきでは(委員) ⇒総合戦略の策定に関わっていない委員の方へ報告しており、取組内容が分かりにくいと思う。まちづくり委員会の一つの方向性を定めて開催してほしい。また、委員が課題に対して解決策を話し合える場として部会を是非開催するよう事務局へお願いする。(委員)